

主査研修「後輩の指導・育成」



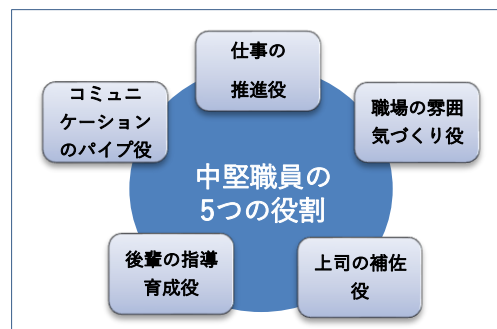
研修の目標観

- 1 中堅職員として期待される役割を理解する。
- 2 主査として自身に期待される役割の具体的内容と自身の強み・今後の課題を理解する。
- 3 主査としての役割発揮に必要な後輩の指導・育成の能力を習得する。



研修のポイント

- ・中堅職員に期待される役割の質問紙を活用し、自身がうまくやれていること（自身の強み）とうまくやれていないこと（今後の課題）を明確にさせていただきます。
- ・主査の職員に中堅職員として期待される役割を5つ明示し、更に、自身に期待される役割の具体的内容を検討していただきます（右図参照）。期待に応えることで価値が生まれ、自身の存在意義を感じ、生き生きと働くことができます。



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

タイムスケジュール

進め方

	タイムスケジュール	進め方
午前	<p>「中堅職員に期待される役割」</p> <ul style="list-style-type: none">・中堅職員に期待される5つの役割 <p>「中堅職員に期待される役割の自己診断」</p> <ul style="list-style-type: none">・自身がうまくやれていること、うまくやれていないこと <p>「主査として私に期待される役割」</p> <ul style="list-style-type: none">・上司から、後輩から、住民・外部の関係者から、他職場から	<p>講義</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>個人・グループ演習</p>
午後	<p>「OJTとは」</p> <ul style="list-style-type: none">・OJTの定義と求められる考え方 <p>「記憶に残る話し方」</p> <p>「仕事の指導6段階」</p> <p>「仕事の指導の演習」 演習例：ひも結び</p> <ul style="list-style-type: none">・仕事の指導6段階の実践演習 <p>「研修の振り返り」</p> <ul style="list-style-type: none">・職場実践の検討	<p>講義</p> <p>個人演習</p> <p>講義</p> <p>ペア演習</p> <p>講義</p> <p>個人・グループ演習</p>